

会 議 概 要

会議の名称	平成29年度第2次社会教育中期計画策定にかかる 第2回 第5専門部会（スポーツ活動・スポーツ施設）会議
開催日時	平成29年9月26日（火） 午後6時00分～
開催場所	湧別町文化センター さざ波 団体研修室
出席者名	スポーツ推進委員～石川委員長、小橋副委員長、鈴木委員、吉本委員、黒田委員、岸下委員、白田委員、海谷委員 8名 オブザーバー～宮澤委員長、石垣副委員長 教委～星課長、藤本係長、野村主事
欠席者名	野口委員、峯田委員、神尾委員、中元委員、加藤委員、木村委員、涌島委員、依田委員 8名
傍聴人の数	なし
会議の内容	(1) 第2次社会教育中期計画第2専門部会 ・スポーツ振興・スポーツ施設の現状と課題について (2) その他 ・平成29年度オホーツク管内社会体育振興セミナー兼遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員等研修について
会議資料	会議議案
会議録	■ 有 （ <input type="checkbox"/> 全文筆記 ■ 要点筆記 ） <input type="checkbox"/> 無
備考	

てん末書

記録者職氏名

社会教育課 スポーツ振興係
主 事 野 村 亮 太

1 日 時

平成29年9月26日（火） 18時00分～19時00分

2 会 場

湧別町文化センターさざ波 2階団体研修室

3 会議及び用務

第2次湧別町社会教育中期計画策定にかかる

第2回 第5専門部会（スポーツ活動・スポーツ施設）会議

4 出席者

スポーツ推進委員～石川委員長、小橋副委員長、鈴木委員、吉本委員、黒田委員

岸下委員、白田委員、海谷委員 8名

オブザーバー～宮澤委員長、石垣副委員長

教 委～星課長、藤本係長、野村主事

5 結果要旨

① スポーツ活動・スポーツ施設の現状と課題について

- ・ 前回の会議で出された意見を元に事務局で修正した議案に基づいて説明した。
- ・ 修正した箇所を中心に説明し、前回の会議で出た意見が盛り込まれているかを推進委員に確認してもらった。
- ・ 鈴木委員から、湧別町公共施設等総合管理計画の内容はどういったものなのかという質問があったため、藤本係長より、同じ機能を持った施設の統合、廃止を図っていく計画であるという説明をした。
- ・ この計画について一般的に見たときに、意味がわからないのではないかという意見が鈴木委員よりあり、他の計画には注釈をつけて解説をつけているものもあるため、注釈を入れ

る方法もあるということをお話した。

- ・石川委員長から、湧別町公共施設等総合管理計画が進んでいるが、施設が減っても現状と課題に書かれている内容は損なわないようにしてもらいたいという意見があった。
- ・石垣副委員長から、スポーツ合宿誘致について、地域の活性化という文言があるがこれはスポーツ活動の活性化なのか、経済の活性化を表しているのか。また、合宿に来た団体は多くのお金をもらっているが、スポーツ少年団の指導員はボランティアで指導を行っているため、不満が多数出ている。そういった中で地域の活性化という言葉はどうなのかという意見があった。
- ・石川委員長より、スポーツ少年団の指導者はお金を貰いたい訳では無く、もっと合宿に来た団体にスポーツの指導をしてもらいたいのではないかという話があった。
- ・星課長から、現状と課題に記載しているスポーツ活動の活性化、経済の活性化はどちらも含めた意味である。どの計画にも「地域の活性化」という文字を使っており、活性化の意味合いは合宿を行うことにより、町内で食事等の消費拡大と交流人口の拡大の意味も含まれている。また、合宿に来た団体は何らかの形で地域の方々にスポーツ技術の還元や交流を図ってもらうようにしていることは理解していただきたいと説明した。
- ・宮澤委員長から、現状の文書に「～の必要があります。」という文言が多い。課題と二重になってしまうので、現状は言いきった方がいいのではないかという意見があった。

【結論】

- ・社会教育委員の全体会までに現状の部分修正し、スポーツ推進委員に送付して確認してもらう。何かあれば事務局に連絡してもらうこととした。

【次回日程について】

- ・10月中旬から下旬に行うスポーツ推進委員定例会の前段で行う。

②平成29年度 オホーツク管内社会体育振興セミナー兼遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員等研修会について

- ・11月11日（土）～12日（日）に行われる研修会の参加者について協議した。
- ・一日だけの参加も可能であることを説明した。
- ・希望者を募った所、会議に参加した委員のうち、石川、小橋、白田、海谷、岸下委員が二日間参加可能とのことであった。
- ・欠席委員にも案内し、参加を募る。

平成29年度

第2次湧別町社会教育中期計画策定にかかる
第2回 第5専門部会（スポーツ活動・スポーツ施設） 会議

と き 平成29年 9月26日（火）
午後6時00分～

ところ 文化センターさざ波（2階小会議室）

<会議日程>

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 議 題

○第2次社会教育中期計画専門部会

スポーツ活動・スポーツ施設の現状と課題について

4. その他

○次回日程の確認

5. 委員長あいさつ

6. 閉 会

第9節 スポーツ活動・スポーツ施設の現状と課題・推進目

標・推進項目（修正後）

【スポーツ振興の現状と課題】（素案）

町民一人一人が心身ともに健康で充実した生活を営むためには、町民のだれもがそれぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる、生涯スポーツ社会の実現を図ることが求められています。町民の健康や体力づくりに対する関心の高まりに伴い、多様なニーズに応じた各種スポーツ教室・講習会や大会の開催、合宿誘致、スポーツ施設の整備など、地域性を生かしたスポーツ活動の推進に努めてきました。

体育協会とスポーツ少年団本部の加盟団体は自主的に活動しており、活動の支援を図ってききましたが、会員の高齢化や少子化による会員の減少や指導者不足等の課題を抱えています。また、子ども達の体力低下やスポーツ離れにより、運動をしない子ども達が多くなってきております。スポーツ少年団等へ入らない子ども達に様々な機会を提供し、体を動かす習慣を身につけさせる必要があります。

近年、青少年の体力低下や成人、高齢者の生活習慣病が増加しており、心身の健康保持増進のために運動習慣が形成されるよう、平成29年度から湧別総合体育館にトレーニング機器を導入したことにより、町民の利用が多くなってきております。また、同年度に指定管理者事業として、インストラクターを試験的に配置し、継続的に運動を続けるきっかけづくりを図っています。今後もより多くの町民に利用してもらうため、ニーズの把握や指導内容の充実を図る必要があります。

スポーツ合宿誘致事業では、野球や柔道、合気道、陸上等の競技団体が町内で合宿し、町民との交流やスポーツへの意識高揚が図られています。今後、更に合宿者が持つ高い技術をより多くの町民に還元し、交流を深める機会を提供することにより、教育的効果を高めるとともに、地域の活性化を図る必要があります。

各スポーツ施設においては、民間のノウハウを活用したサービスの向上や経費の削減を図ることを目的に指定管理者制度を導入しております。今後も利用者の視点に立った施設の整備充実を図るため、指定管理者と協議しながら、サービスの向上に資する必要があります。これまでも町民に快適に施設の利用ができるよう整備を進めてきましたが、平成29年3月より町全体の公共施設を対象に策定した、「湧別町公共施設等総合管理計画」がスタートしており、管理方針に基づいたスポーツ施設の管理運営、整備を図る必要があります。

<今後の課題>

- 町民がスポーツに親しむ機会提供と普及を図る必要があります。
- 指導者の発掘・養成や資質向上を図り、指導体制の充実に努める必要があります。
- 体育協会・スポーツ少年団などの関係団体の活動支援の充実に努める必要があります。

す。

- スポーツインストラクター等を配置し、指導内容の充実や町民のニーズを踏まえたトレーニング機器等の整備を図る必要があります。
- スポーツ合宿の受け入れ体制の充実と合宿者が持つ高い技術を町民に還元する機会の提供を図る必要があります。
- 指定管理者の知見を活用しサービスの向上と適正な管理運営に努める必要があります。
- 「湧別町公共施設等総合管理計画」に基づいたスポーツ施設の計画的な施設の改修等に努める必要があります。